

最後の

テストだより

【テストコメント編】

豊中市立第五中学校 66期生 2020/ 1 / 31(金)

No. 10

1日目 1 / 23 (木)

	教科	テストコメント
1限	理科	最後のテストということもあり、1週間前から必死に勉強している人が多かったです。漢字のミスなど、ケアレスミスも少なくなり頑張っていました。天体の日周運動や年周運動は間違えやすいです。入試の問題は長い文章を読まなければならなかったり、作図があったりと時間のかかるものが多いです。基礎的な力がついたら、長文の問題の練習をしていきましょう。
2限	数学	中学校最後の定期テストでした。図形の広範囲にわたったテスト範囲でしたが基本をおさえずにテストをむかえる人は授業ではほとんどいなかったように見えました。やはり受験への気持ちが3学期に入ってから高まってきたのではないのでしょうか。テストの難易度はいつもよりは難しかったのですがよく頑張っていたように思えます。図形が嫌いな人も好きな人も入試には出てくるのはわかっていますよね。幾何に王道(近道)はありません。今回のテストをしっかりと振り返り、入試に向けてさらに力をつけていこう！高校の数学も頑張ってね！
3限	国語	大問【一】・【二】の「いつものように新聞が届いた一メディアと東日本大震災」は良く出来ていたが、大問【三】の「黄金の扇風機」の正答率が比較的良かった。漢字の問題では正答率七割越えが目立ったが、読みの部分での送り仮名の未記入で失敗している者が、各クラスにまだ数名見られるのが残念である。

2日目 1 / 24 (金)

	教科	テストコメント
1限	英語	教科書中心のテスト問題でしたので、授業でやったことをしっかり復習できていた人は結果につながっていたようです。入試に向けて難しい問題に取り組むあまり、基本的なことを少しずつ忘れてしまっている感じる人もいます。入試は1,2年生の内容が多いものです。もう一度「こんな簡単やから…」といい加減に考えず、「わかっていることを覚えなおす」ことに集中してみてくださいはどうか。これからの授業でもそういうことを増やしていければと思っています。あと少し、みんなで頑張りましょう！
2限	社会	今回のテストはよく全体的によくテスト範囲の内容を覚えられていたように思います。次は私立入試本番を迎えることとなります。ケアレスミスに気を付けて、本番に挑むようにしましょう。今回間違ったところは復習をして次からは間違えないようにしましょう。



”毎日をその日の収穫高で判断せずに、まいた種で判断しなさい。”

(ロバート・スティーブソン)

勉強を何時間やったかで決して満足してはいけません。何をやったのか、が重要なのです。「量」ではなく「質」でその日の勉強を判断するようにしましょう。そうすれば自ずと効率的に受験勉強ができるようになってくると思います！